



より良い地域をつくるため語らいは尽きない

総務建設産業委員会

テーマ 地域住民が求める区・組合の活動(役割)について
～未加入者、転入者の立場に立って考える～

文教厚生委員会

テーマ 新たな時代に向けて人づくり、特色ある須恵町の義務教育の在り方について
～あったらいいな、こんな学校～



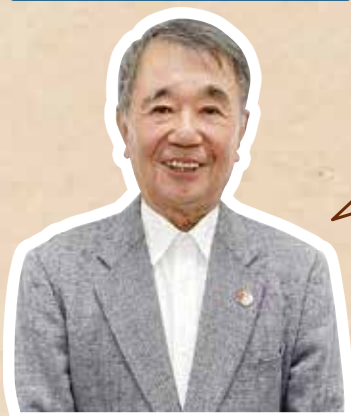
子どもたちの未来を熱く語る

「未来予想図カフェ」町民の声を聴きました！

須恵町議会では、須恵町の未来を語り合うために「須恵町未来予想図カフェ」を開催しました。第1弾は、区長の皆さまの声を聴きました。

1 班代表

いとう おかず
伊藤 興和 区長(長礼区)



意見

- 通学路が安全
- 安全安心、街灯が明るい
- 転入する方は、若く共稼ぎが多いので負担がないように声掛けをする

感想

今までより一番良かった。以前の会議では、発言者が少なかった。続けることが大事なので、続けて欲しい。

3 班代表

いなが せいじ
稲永 誠二 区長(上須恵区)



意見

- 防災時の助け合いが出来る
- 消防団による地域の見守り
- あいさつによる地域の見守り
- 美化作業で町がきれいになる

感想

多くの問題点、要望を共有することが出来た。初めての試みであったが大変良かった。

5 班代表

たご たくみ
田子 巧 区長(昭穂区)



意見

- 子ども会や育成会などの組織作りが重要。子どもたちやその保護者を地域に巻き込むことで、消防団や組合への加入につながるのではないかと
- 未加入者には、組合に加入してもらった上で、加入後4～5年は役員をさせず、お住いの班の方との交流を深めてもらう
- それぞれの組合の特徴を活かした活動を行って交流を深めていく

感想

区以外の議員と色々話しが出来たこと、各区の問題点や共通点を確認することが出来たので大変良かったと思う。

未来予想図カフェ
はじめました

須恵町議会、初の試みとして、10月25日(金)に、議会報告会を兼ねてワークショップ形式による意見交換会を行いました。
「聴く」事は、話すこと以上に重要です。
今回は、区長の声を聴くことによって、須恵町の未来を考えます。区長から、様々な意見を頂き、有難うございました。今後もこのような形で町民の声を聴いて町政に反映でき宜しくお願い致します。



各班から模造紙いっぱいの意見が出ました

2 班代表

いなが なりとし
稲永 成年 区長(乙植木区)



意見

- 見守りGPSを各自推進(どこにいるか？ 寄り道していないか？ 不審者予防対策)
- 6年間2年サイクル同児童、同先生でクラスが同じ体制にする
- 各小中学校に各1名をスクールソーシャルワーカーを配置する

感想

このような機会は必要。議員との交流をこれからもすべきである。

4 班代表

ゆきさだ しん
行定 伸 区長(川子1区)



意見

- タブレットを教科書本に戻す
- 須恵町の山や川に接する時間を作る
- 子供たちに地区の祭りや行事への参加交流を促す

感想

このような機会がないとじっくり議員と話すこともなかなか無く、区の事を多くの議員に知ってもらう機会も無かった。テーマは事前にもう少し掘り下げた具体的な提案をしてもらえると、もっと付箋に思いを記入できた。

6 班代表

きやま すずむ
木山 享 区長(甲植木区)



意見

- 歴史を振り返り教訓を(本をたくさん読む)須恵町の偉人の本作成を
- 地域との関係・助け合い、地域と共に生きる力
- 特技を伸ばす教育 好きなことを伸ばす授業を

感想

カフェ方式を採用されたことで、いろんな意見が言えてよかった。それを今後の議会や町の活動に生かしていただけることを望む。